

■科目基本情報

| | | | | | | | |
|---------|----------------------|-----|-------|------|------|-------|----|
| 科目名 | 情報マネジメントと経営戦略 | | 科目コード | M111 | 科目区分 | 専門 | |
| 学科・コース | 医療情報学科 情報医療秘書コース | | 学 年 | 1年 | 学 期 | 通年 | |
| 方 式 | 講義 | 必 選 | 必修 | 単 位 | 2 | 総 時 数 | 60 |
| 担 当 教 員 | 上田拓也、祝竜司 | | | | | | |
| 教 員 履 歴 | 九州技術教育専門学校専任講師（情報科目） | | | | | | |

■授業詳細情報

| | | | | | | |
|---------------------|---|--|--|--|--|----|
| 授 業 概 要 | 情報処理技術者として習得しておくべき知識のうち「マネジメント」「ストラテジ」の分野を、情報処理推進機構(IPA)が定める基本情報技術者試験シラバス「マネジメント系」「ストラテジ系」に則り、プロジェクトマネジメント、サービスマネジメント、システム戦略、経営戦略、起業と法務に関する知識を体系的に学習する。また習熟度を上げ、かつ基本情報技術者試験合格を目的とした問題演習を行う。 | | | | | |
| 達 成 目 標 | 実務レベルで最低限必要な情報処理に関する専門用語の知識を備え、開発に関する基礎的なマネジメントができる。ITパスポート試験(レベル1)、基本情報技術者試験(レベル2)に合格するレベルの知識を有する。 | | | | | |
| 使 用 教 材 | 教科書： 単合格ITパスポート教科書 キタミ式イラストIT塾 基本情報技術者 副教材： 参考書： | | | | | |
| 授 業 外 学 習 | | | | | | |
| 授業計画 | | | | | | |
| 項 目 | 内 容 | | | | | 時数 |
| ITパスポート編 | | | | | | |
| システムの導入 | システムの構成、システム導入の流れ、システム監査、システムの性能評価、障害対策 | | | | | 6 |
| システム開発とプロジェクトマネジメント | システム開発順序、システム設計、プログラミング、アルゴリズムとデータ構造、テスト、プロジェクトマネジメント、アローダイアグラム、順列と組合せ、サービスマネジメント | | | | | 6 |
| 企業活動とITの活用 | 企業と経営戦略、業績の評価、マーケティング、分析ツール、組織と業務、情報システム活用、効率的なIT投資、インターネットの活用、標準化 | | | | | 6 |
| 法務と財務 | 法務、知的財産、財務、財務諸表 | | | | | 6 |
| ITパスポート試験対策 | 過去試験問題や模擬試験問題を行う | | | | | 6 |
| 基本情報技術者編 | | | | | | |
| システム周りの各種マネジメント | プロジェクトマネジメント、スケジュール管理とアローダイアグラム、ITサービスマネジメント | | | | | 4 |
| システム構成と故障対策 | システム性能指標、システムを止めない工夫、システムの信頼性と稼働率、バックアップ | | | | | 4 |
| 企業活動と関連法規 | 企業活動と組織、電子商取引、経営戦略、外部企業による労働力の「提供、関連法規 | | | | | 4 |
| 経営戦略のための業務改善と分析手法 | PDCAサイクルとデータ整理技法、グラフ、QC七つ道具 | | | | | 4 |
| 財務会計 | 費用と利益、在庫の管理、財務諸表 | | | | | 4 |
| 基本情報技術者試験対策 | 試験過去問題の解説 | | | | | 10 |
| 評 価 方 法 | ①期末試験（又は各検定試験への合格による評価）：60%、②出席率：20%、③課題提出：20% ①～③の合計得点を評価（優、良、可、不可）に置き換える ※ITパスポート試験または基本情報技術者試験へ合格した場合、定期試験合格としこれを免除する | | | | | |
| 関 連 科 目 | 情報テクノロジー | | | | | |
| 備 考 | | | | | | |